

島田 茂 先生のご逝去を悼む

島田 茂先生は、平成11年7月初め頃から特発性間質性肺炎（肺繊維症）の療養のため入院されておりましたが、8月24日午前2時30分に亡くなりました。享年83歳でした。御葬儀は、大田区池上の徳持寺において8月27日にしめやかに行われ、杉田吉茂日本数学教育学会長のお言葉に送られて、島田 茂先生は旅立たれました。

長崎 栄三



島田 茂先生

略 歴

島田 茂先生は、大正5年6月20日に墨田区にお生まれになり、昭和9年4月に東京高等師範学校にご入学され、その後、昭和15年3月に東京文理科大学数学科をご卒業、4月から東京高等師範学校附属中学校に勤務されました。その後、軍隊に臨時召集され、復員後、昭和23年から、文部省にお勤めになり、教科書局・文部事務官、初等中等教育局教科書課教科書調査官、教科書検定課教科書調査官を歴任されました。昭和40年に国立教育研究所にお移りになり、第5研究部第1研究室長、科学教育研究センター数学教育第1研究室長を勤められました。そして、昭和54年に横浜国立大学教育学部教授となられ、昭和57年に定年退官なされました。そして、その後、東京理科大学の嘱託教授を平成9年3月まで勤められました。

主な論文・著作（発表順）

1. 「数学教育再構成の1つの方向」(1942)『日本中等数学教育会雑誌』第24巻1号
2. 「幾何教育における融合的な扱いの変遷」(1963)『日本数学教育会誌 数学教育学論究』VI
3. 『国際数学教育調査 I E A 日本国内報告書』(1967)(共著) 国立教育研究所
4. 「教育における評価」(1972)『数理科学』9月号
5. 『算数・数学科のオープンエンド・アプローチ』(編著)(1977) みずうみ書房（東洋館出版社から1995年に新訂版）
6. 「Calculators in Schools in Japan」(1979)『Working Papers on HANND HELD CALCULATORS IN SCHOOLS』IEA International Working Group on Calculators
7. 「学校数学での用語と記号」(1981)『数学と言語』(福原満州夫代表) 共立出版
8. 「算数・数学科における国語の教育」(1986)『続 数学と言語』(福原満州夫代表)
9. 『算数・数学科のカリキュラム開発』(監訳)(1987) 共立出版
10. 『教師のための問題集』(1990) 共立出版
11. 『The Open-Ended Approach』(eds)(1997) National Council of Teachers of Mathematics
12. 『数学用語の漢字』(執筆責任)(1998) 数学言語研究会